

スピリチュアル物語

67話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

トランスマリ奥特内スターボックス(要予約):1時間 \$60

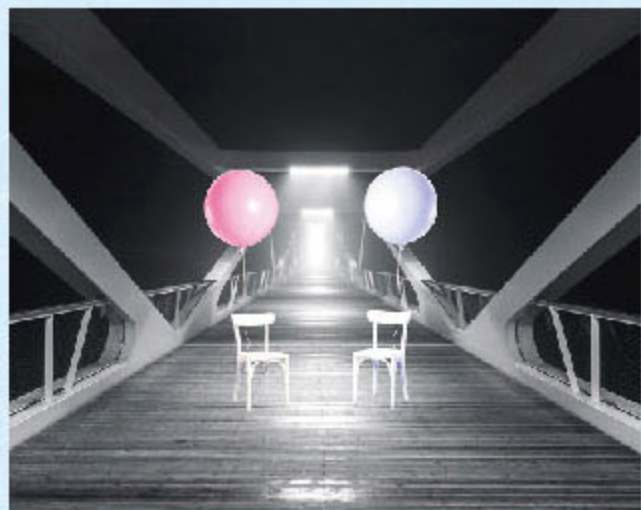
メール相談:(要予約):majyotomoe@gmail.com \$16/1件(Paypal・Zelle)



「観察力により自分の感情を知り、それに従った自分優先というスタンスに立つと同時に、相手の感情を感じ取る洞察力により、自分がアクセプト出来る範囲で相手との関係性のバランスを取る、ということでの自己価値は高まるのですね」マジヨリアルがまとめると、マグワートは頷きながらこう言った。「更に言えば、実は自分と他者との関係性というのは、自分の中にある二つの自分の関係性の映し鏡なんじゃよ」「二つの自分?」ウィザットが反復する。「自分という意識は、自我(アイデンティティ)という本来の自分と、自分を客観的に他者

の視点で見た自己(パーソナリティ)の二重構造となっており、その二つの意識の融合で、人は自分という存在を認識し、インディペンデントなスタンスを保つことが出来る、他者ともバランスの好い関係性を築けるのじゃが、意識が未熟な子供時代は、この二つの自分の在り方を親等にコントロールされ易く、2歳頃のイヤイヤ期、そしてティーン期の反抗期にバランスを取ることが自発的に出来ない環境に育った場合、他者により自己価値を大きく振り回される傾向にあり、その為、自我と自己がアンバランスとなり、それがそのまま自分と他者の

関係性に投影され、良好なりレーションの構築の妨げとなる場合もあるんじゃ。まずは自我を知る為に自分の感情に目を向け、自己との一致や隔たりを認識した上で、自分とはどういう自我と自己を持つ人間なのかを深く知ることが、真の自己価値、そして真のレーションを持つことに繋がるんじゃ」



★これまでのお話(1~66話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 8月31日号につづく!